

# 予防的卵管卵巣切除術の取り組み

## 愛知県がんセンター婦人科部



# 遺伝性乳癌卵巣癌症候群（HBOC）

を御存じですか？



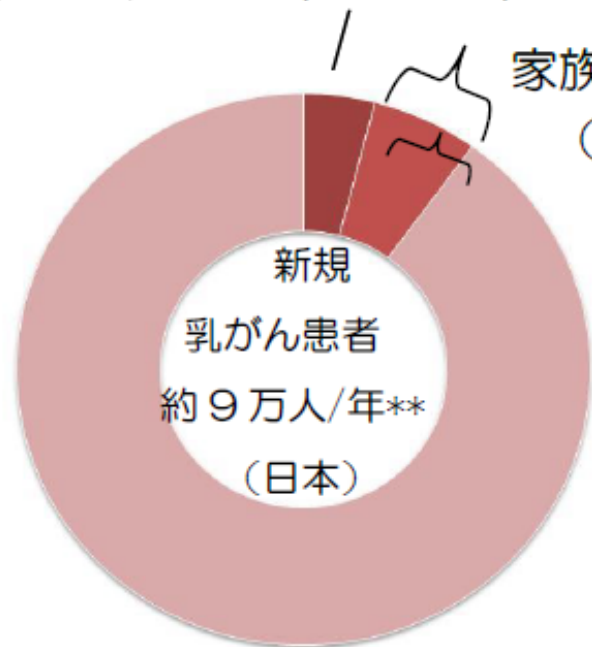
**HBOC**とは、遺伝性のがんの1つです。

*BRCA 1* あるいは *BRCA 2* 遺伝子の変異を  
生まれつき持っています。

アメリカの女優のアンジェリーナ・ジョリーさんの  
告白によって、注目を集めるようになりました。

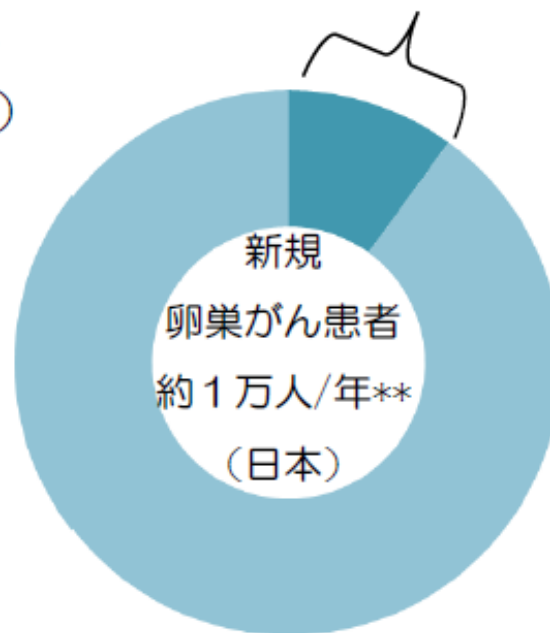
# HBOCの割合（乳癌、卵巣癌）

遺伝性乳がん卵巣がん  
(3~5%\*1 : 2,700~4,500人)



家族歴の見られる乳がん  
(約10% : 9,000人)

遺伝性乳がん卵巣がん  
(約10%\* ; 1,000人)



\*海外の報告より、推定しています。

\*\*国立がん研究センターがん情報サービス『がん登録・統計』

# HBOCの特徴

- 若年で乳がんを発症する
- トリプルネガティブ（エストロゲン受容体、プロゲステロン受容体をもっていないくて、HER2 発現がないタイプ）の乳がんを発症する
- 両方の乳房にがんを発症する
- 片方の乳房に複数回乳がんを発症する
- 乳がんと卵巣がん（卵管がん、腹膜がんを含む）の両方を発症する
- 男性で乳がんを発症する
- 家系内にすい臓がんや前立腺がんになった人がいる
- 家系内に乳がんや卵巣がんになった人がいる

今回、卵巣癌について  
詳しく説明していきます

# 卵巣癌にかかる可能性は？

卵巣がんにかかる可能性（生涯）

一般の方 （日本人）	卵巣がんの 家族歴の見られる方	遺伝性乳がん卵巣がん （ <i>BRCA1/2</i> 遺伝子変異あり）
1% （1/82 人）	3~11%	8~62%
1 倍	3~10 倍	8~60 倍

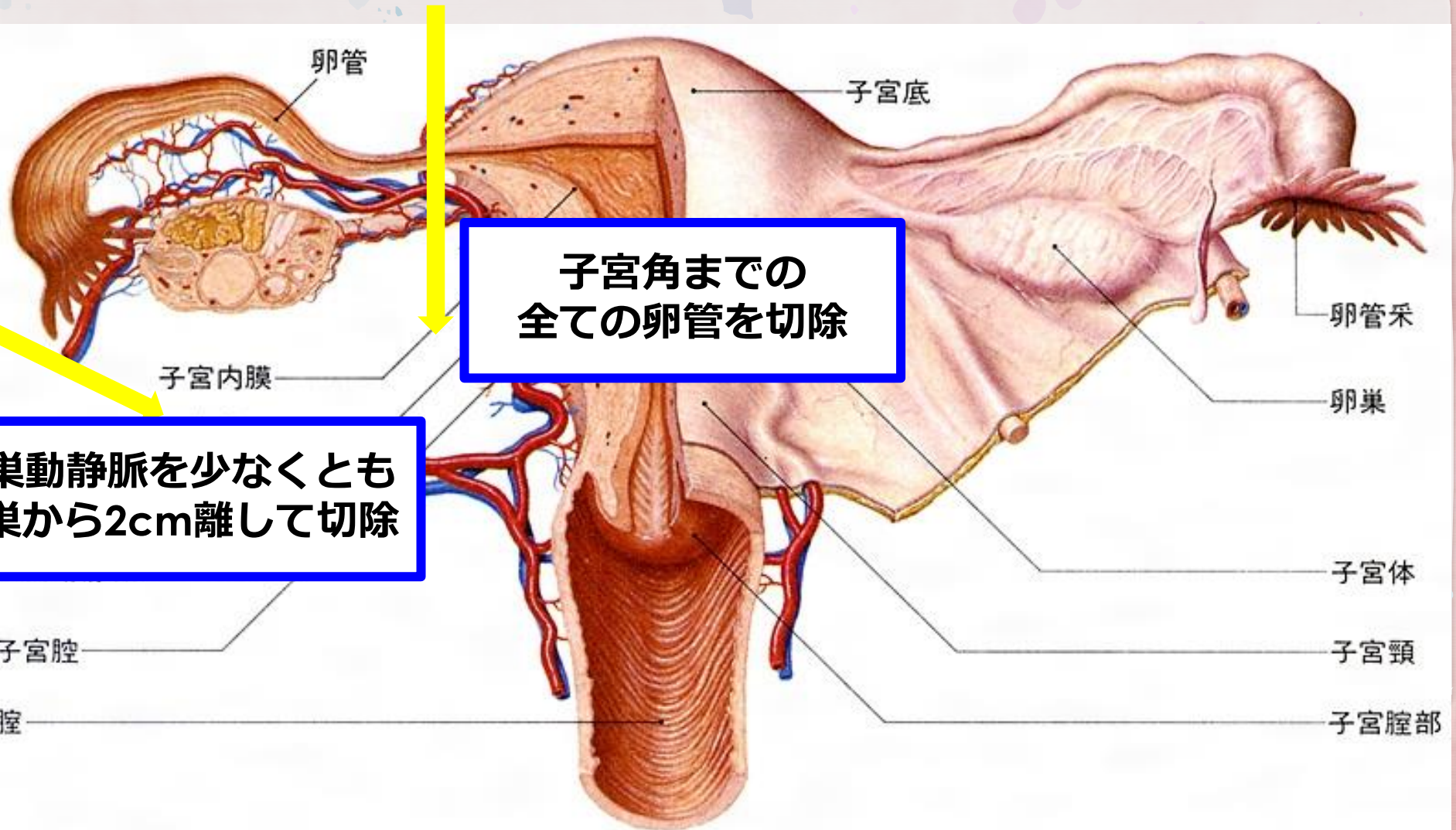
- ◇ 卵巣がん発症の可能性は研究・報告によって異なります。
- ◇ 現時点では日本人に特化したデータの報告はありません。

HBOCの患者さんに対して、最も確実に  
卵巣癌の発症リスクを軽減できる方法



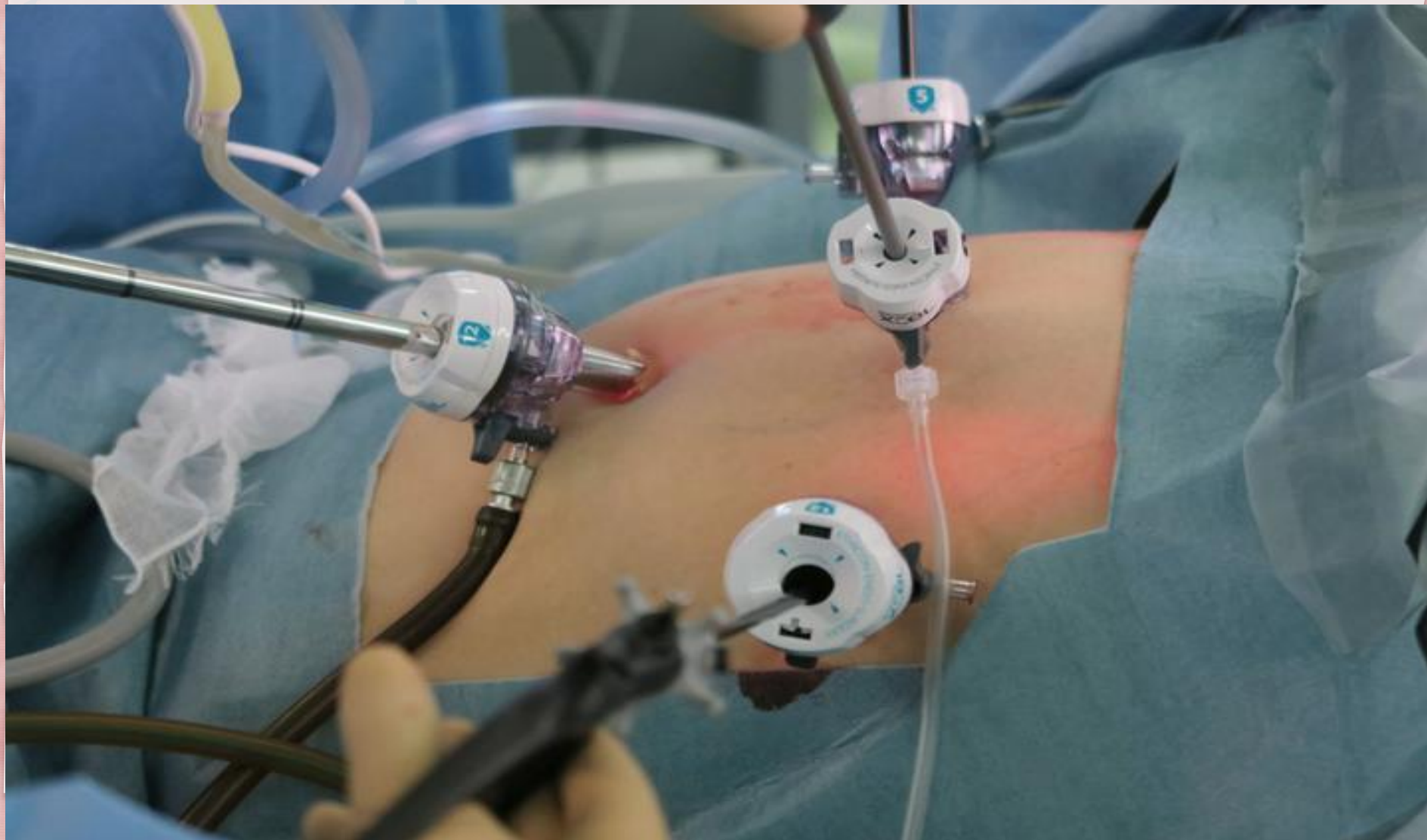
リスク低減卵管卵巣摘出術(RRSO)  
癌になる前に行う予防手術です

# RRSOにおける切除範囲





RRSOは原則腹腔鏡で行います



# RRSOが実施可能な施設(2020/3時点)

## ・実施施設の数が少ない



### 愛知県がんセンター

名古屋医療センター

### 名古屋大学医学部附属病院

中京病院

### 名古屋市立大学病院

名古屋第一赤十字病院

名古屋第二赤十字病院

西部医療センター

名古屋掖済会病院

名古屋記念病院

中部労災病院

海南病院

陶生病院

### 藤田医科大学病院

愛知医科大学病院

一宮市立市民病院

小牧市民病院

春日井市民病院

江南厚生病院

半田市立半田病院

豊田厚生病院

トヨタ記念病院

岡崎市民病院

安城更生病院

刈谷豊田総合病院

豊橋市民病院

愛知県内のがん診療拠点病院の中でRRSOの実施可能施設は、愛知県がんセンターを含めて**4つのみ**です。

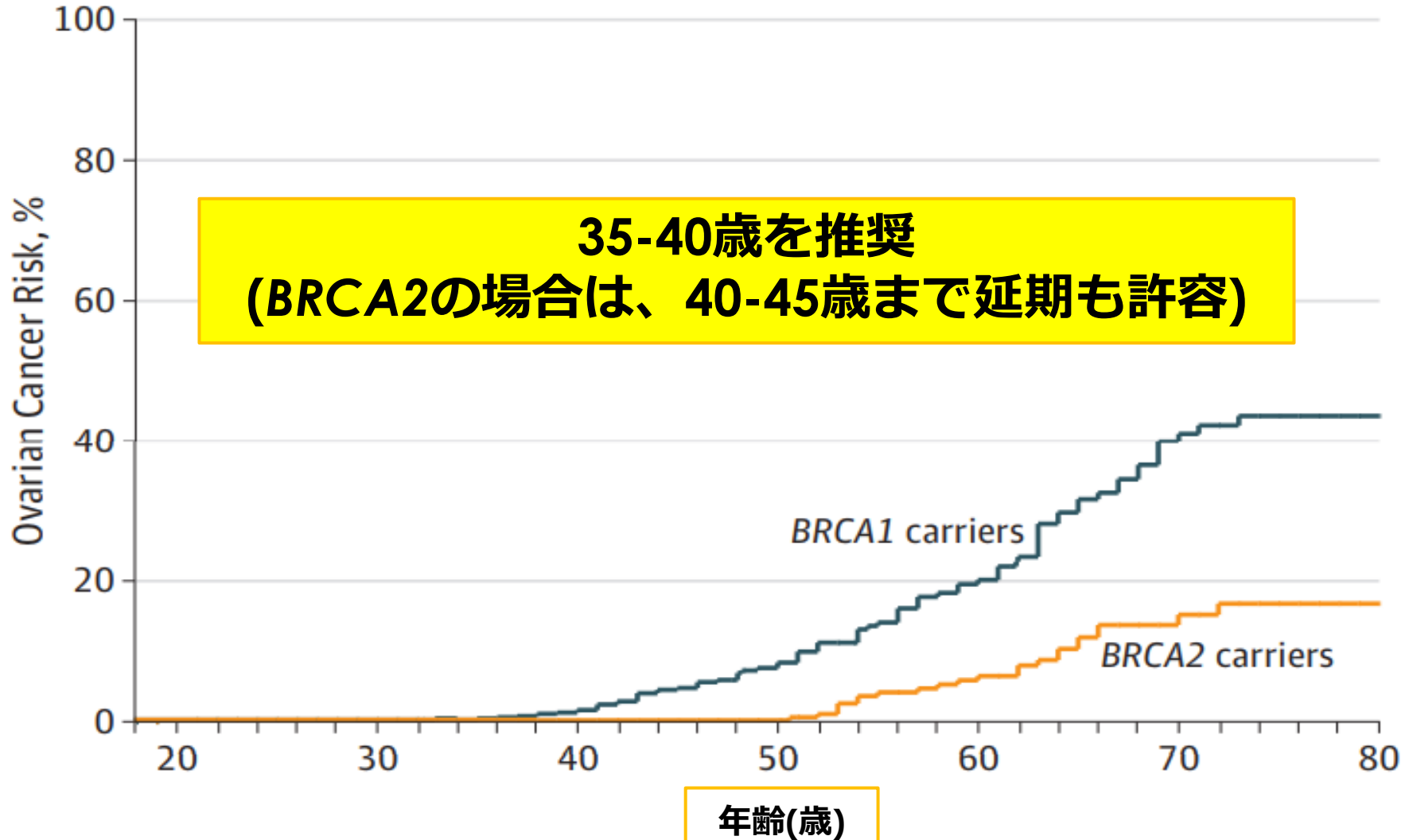
# なぜRRSO実施可能施設が少ないのか？

理由 RRSOの実施には**多職種**の連携が必要



# RRSOを行うべき年齢

卵巣癌の罹患率  
(%)



# 子宮は摘出する？しない？

## 海外の状況(米国 2018)

Gynecologic Oncology Reports 26 (2018) 71–74



ELSEVIER

Contents lists available at ScienceDirect

Gynecologic Oncology Reports

journal homepage: [www.elsevier.com/locate/gynor](http://www.elsevier.com/locate/gynor)



Survey article

Hysterectomy at the time of risk-reducing surgery in *BRCA* carriers

Navya Nair<sup>a,\*</sup>, Melissa Schwartz<sup>a</sup>, Lisa Guzzardi<sup>b</sup>, Nicki Durlester<sup>c</sup>, Stephanie Pan<sup>d</sup>,  
Jessica Overbey<sup>d</sup>, Linus Chuang<sup>e</sup>

<sup>a</sup> Department of Obstetrics, Gynecology, and Reproductive Services, Icahn School of Medicine at Mount Sinai, New York, NY, USA

<sup>b</sup> BRCA Advanced 101 & 102 Journal Club, New York, NY, USA

<sup>c</sup> Beyond the Pink Moon, Sherman Oaks, CA, USA

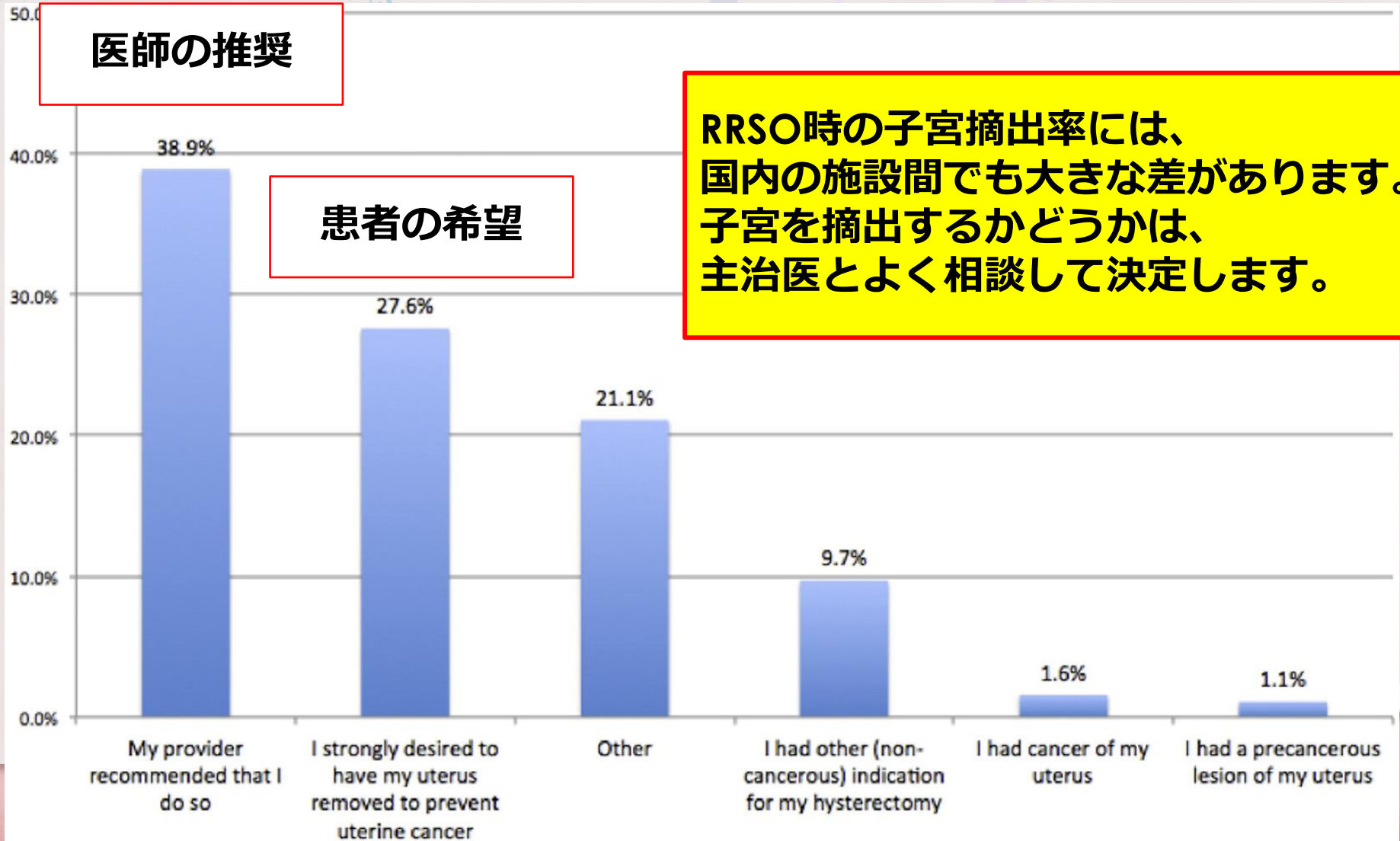
<sup>d</sup> Department of Population Health Science and Policy, Icahn School of Medicine at Mount Sinai, New York, NY, USA

<sup>e</sup> Western Connecticut Health Network, USA



**RRSO実施の際の子宮摘出は、どのガイドラインにも摘出すべきとの記載がないにも関わらず、55.8%と高率に摘出されている**

# なぜ子宮摘出するのか？



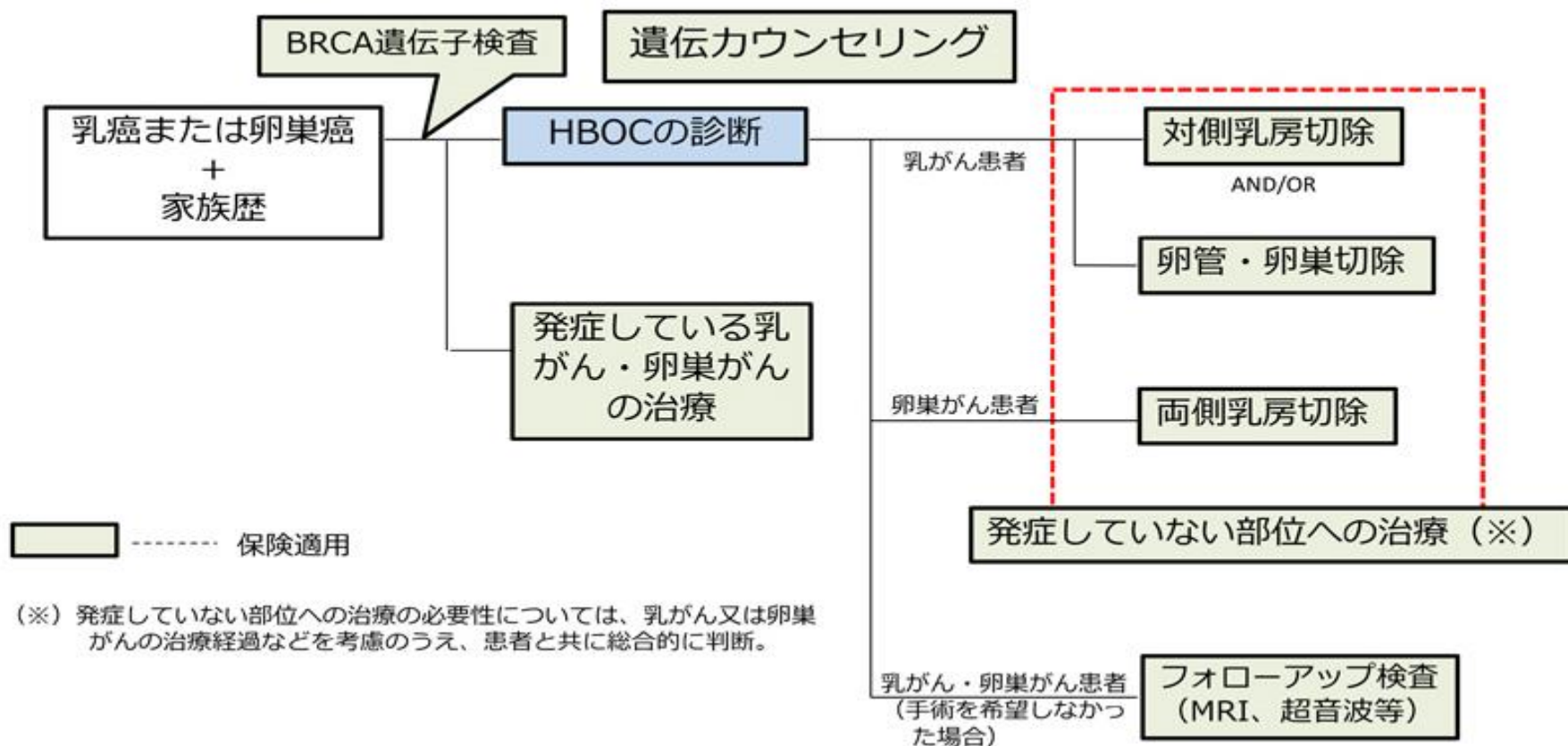
医師の推奨

患者の希望

RRSO時の子宮摘出率には、国内の施設間でも大きな差があります。子宮を摘出するかどうかは、主治医とよく相談して決定します。

# 今後の展望

- 2017年より現在まで、RRSOは、自費診療で実施してきました。（臨床試験として実施）
- 2020年4月から**保険適応**になります





婦人科メンバー全員で、患者様を支えます。  
お気軽に、ご相談下さい！

